

絆 ～地域とともに持続的発展を～

〈にっしん〉は強い絆で地域と共に歩んでいきたいと願っています。

1 〈にっしん〉は、預金・貸出金の両面にわたる営業活動を通じて、地域の皆様に喜んでもらえることをひたすら目指しています。

■ 預 金

日本はバブル経済崩壊後、金利低下の一途を辿り超低金利の状態が長く続いております。預金金利もほとんど利息のつかない低い水準が長らく続いておりますことから、預金をお預けいただいているお客様には大変申し訳なく残念な気持ちであります。

ただ、超低金利のなかでも〈にっしん〉は、定番のスーパー定期「タコちゃん」の金利をぎりぎりのところまで高く設定させていただいていることから、お客様には大変ご好評いただいております。期間限定の商品ですが、繰り返し販売させていただいております。

また、「タコちゃん」は、〈にっしん〉独自の機能として、突然の出費に備えて必要な金額だけ払い出せる機能（一部解約機能）がついていますので、今後ともお客様には上手に利用していただきたいと考えています。

あわせて、将来のために計画的にコツコツと貯蓄していきたいと考えているお客様のためには、積立定期預金「タコちゃん・大きなあれ」の取扱いもさせていただきますいております。この商品も類似する定期積金

に比べ金利を高く設定することで貯蓄計画の応援ができればと考えております。

最近、多くの金融機関で普通預金の残高が増加しております。これは、いつでも引き出せる普通預金に貯蓄することで、予想できない将来に備えているお客様が増加しているものと考えています。

このように普通預金の利用が増加するなか、〈にっしん〉のキャッシュカードには、お客様に満足して利用いただけるように、次の2つの特典を付けていますのでご利用ください。

- ① 〈にっしん〉のATMを利用して出金した場合、曜日や時間に関係なくご利用手数料を無料としています。
 - ② 他の金融機関のATMを利用して入出金をされた場合、ご利用手数料を月3回（1取引につき上限105円）までお返ししています。
- 今後とも、〈にっしん〉は、お客様に喜んでいただけるように工夫を凝らした預金業務を行ってまいります。

■ 貸出金

リーマン・ショックや欧州信用不安などから景気が冷え込み、企業経営者の方および個人事業主の方は設備投資などの借入については慎重にならざるを得ない状況が続いているのが現状だと思われれます。

そんななか、〈にっしん〉は地域の経営者の方から、資金繰り、投資計画、経営改善計画等の詳細をお聴きし、ともに悩み考え、お客様の事業が拡大し地域に貢献する貸出金を行うことで、地域経済の発展に貢献したいと考えています。

個人のお客様は、借入などをせず、今まで蓄えた預金をお使いいただくことが理想であると考えますが、やはり今までの蓄えには手を付けずにローンをご利用されることもあると考えます。

そのような時のため、〈にっしん〉ではフリーローンなどの各種ローン商品をご用意しております。また、予想できない事情から突然資金が必要となる備えとしてのカードローンも取扱いしています。

また、〈にっしん〉では個人のお客様にとって大きな借入となる住宅ローンについても真摯に誠実に取扱いしています。

多額の借入のため将来を見据えた慎重な検討が必要となる住宅ローンについては、〈にっしん〉住宅ローンセンターの経験豊富な専門のスタッフが申込み時から対応させていただきますので安心して気軽にご相談ください。

引き続き〈にっしん〉は、個人のお客様が豊かで健全な地域生活が送れることを応援しております。

2 最も広い意味においてコンプライアンス態勢を確立するよう常に努めています。

(1) 〈にっしん〉は、お客様からのご意見、ご批判を真摯に受け止め、個々の問題を十分検証することにより、〈にっしん〉全体のサービス改善につなげていきたいと考え、これを毎月開くコンプライアンス委員会の最大の目的としています。

(2) 〈にっしん〉は、反社会的勢力に対して全力をあげて対応することを宣言します。

この問題については瞬時に理事長まで情報が上がることとなっており、専門の弁護士の助言を得つつ、金庫が一丸となって、毅然として対応する態勢をとっています。

暴力団排除条項は、平成22年7月に融資約定書等及び貸金庫規定に、平成23年4月に流動性預金規定に、平成24年1月に定期性預金規定に導入し、反社会的勢力との関係を遮断しています。

関連して、マネー・ロンダリング防止は重大な

テーマであります。〈にっしん〉は、現金による大口の預金払戻し要求をお断りする旨を広く明らかにしております。

(3) 偽造・盗難キャッシュカード、振込め詐欺などの犯罪による被害があとを絶ちません。

〈にっしん〉はお客様が犯罪に巻き込まれるのを防ぐために、推測されやすい暗証番号一掃キャンペーンなどを行っています。この結果、〈にっしん〉では危険なカードの比率が大幅に減少しました。

また、店頭やATM画面、ダイレクトメールなどにより、キャッシュカードによる引出限度額の引き下げをお勧めしております。

こうした過程で、お客様にご不便をおかけすることもあり、厳しいお叱りをいただいたりもしますが、どうか意のあるところをお汲み取りいただきたいと思います。切に願っております。

3 金融機関の業務は社会インフラの一部です。

(1) 地震等自然災害、火災、システムトラブル、インフルエンザの流行等各種のリスクに備えるために危機管理ポリシーを作成しています。これは危機に対応するために、金庫内で定めている諸規定や通達等を横断的にまとめたものです。

このポリシーは、リスクカテゴリー別に①普段（平常時）の備え、②初期（災害発生直後）の対応、③事業継続計画（BCP）の3つの段階に分けています。また、過去6ヶ月の取組み実績と今後6ヶ月間の取組み課題をまとめた行動計画を作成し、危機管理に関する態勢の整備を推進しています。

また、このたびの震災をふまえ、危機管理ポリシーの見直しを行っているところです。



システム部内電算室

(2) コンピューターシステムが不測のトラブルにより業務ができなくなるという事態を招いては、お客様の決済業務に多大な支障をきたす事になります。このため、〈にっしん〉は自らのコンピューターシステムを安定的に稼働させる責任があります。

金融業界における決済業務システムは、平成23年9月に統合ATMネットワークの更改、平成23年11月に内国為替の第6次全銀システム、平成23年11月にマルチペイメントダイレクト方式、平成24年5月にICキャッシュカード基本形対応など様々なシステムについて、変更や機能拡張が実施されました。それらについてのシステム対応を、的確に実施してまいりました。

また、平成24年1月には停電を想定した訓練を行い、自家発電機により重要な機器類が稼働することを確認しました。さらに、平成23年3月に発生した大震災を踏まえ、災害・事故等によるリスクに対しても業務・運用体制の見直しを行っています。

4 環境問題に取り組んでいきます。

〈にっしん〉は地球温暖化ガスの削減を中心とした環境問題に取り組むにあたって、まず金庫としてやらねばならないことを着実に実行して行きたいと考えております。

昨年度に続き、本年度も電力使用量のほかにコピー用紙、ガソリンにつきましても目標を定め削減に取り組んでおります。

消費電力及びCO₂の削減のため、全店の照明をLED照明に交換しました。

空調機について、本店及び日新ビルで節電の要請を考慮して電気式からガスヒーポン方式に切替えました。また、各営業店において古いタイプのエアコンを省エネ型に計画的に更新するなどしています。

この夏は節電が重大な課題となっております。このため、例年以上に冷房を弱めるなど中広い節電対策を講じております。ご来店のお客様にはご迷惑をおかけしますが、どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

5 老朽店舗の建替えに努めています。

お客様が不快感をもたれる老朽化した店舗があり計画的に建替えを急いでおります。

<宇治川支店>

- 現在、店舗建替えのため仮店舗にて営業中です。

